

# 令和4年度決算概要（財務の状況）

## 1. 資金収支計算書

（単位：百万円）

| 収入の部        |        |           |           |
|-------------|--------|-----------|-----------|
| 科目          | 令和3年度  | 令和4年度（予算） | 令和4年度（実績） |
| 学生生徒等納付金収入  | 4,376  | 4,174     | 4,157     |
| 手数料収入       | 48     | 52        | 46        |
| 寄付金収入       | 8      | 3         | 29        |
| 補助金収入       | 1,486  | 1,448     | 1,447     |
| 資産売却収入      | 0      | 0         | 0         |
| 付随事業・収益事業収入 | 86     | 84        | 81        |
| 受取利息・配当金収入  | 18     | 12        | 15        |
| 雑収入         | 78     | 92        | 141       |
| 前受金収入       | 601    | 725       | 596       |
| その他の収入      | 191    | 109       | 102       |
| 資金収入調整勘定    | △805   | △673      | △735      |
| 前年度繰越支払資金   | 4,092  | 4,405     | 4,405     |
| 収入の部合計      | 10,179 | 10,431    | 10,285    |
| 支出の部        |        |           |           |
| 科目          | 令和3年度  | 令和4年度（予算） | 令和4年度（実績） |
| 人件費支出       | 3,332  | 3,392     | 3,392     |
| 教育研究経費支出    | 1,520  | 1,759     | 1,617     |
| 管理経費支出      | 568    | 627       | 566       |
| 施設関係支出      | 151    | 84        | 86        |
| 設備関係支出      | 85     | 113       | 84        |
| 資産運用支出      | 44     | 220       | 220       |
| その他の支出      | 297    | 215       | 235       |
| 予備費         | -      | 0         | -         |
| 資金支出調整勘定    | △223   | △105      | △317      |
| 翌年度繰越支払資金   | 4,405  | 4,127     | 4,402     |
| 支出の部合計      | 10,179 | 10,431    | 10,285    |

### (1) 収入の部

学生生徒等納付金収入については、学生生徒園児数の減少の影響により、予算比 17 百万円減少、前年度比 219 百万円減少の 4,157 百万円となりました。

手数料収入は、入学検定料収入が減少したため、予算比 6 百万円減少、前年度比 2 百万円減少の 46 百万円となりました。

寄付金収入は、学園創立 80 周年記念に係る寄付があったため、予算比 26 百万円増加、前年度比 21 百万円増加の 29 百万円となりました。

補助金収入は、前年度に比べて施設型給付費収入が増加したものの、国庫補助金収入及び地方公共団体補助金収入が減少し、予算比 1 百万円減少、前年度比 39 百万円減少の 1,447 百万円となりました。

付随事業・収益事業収入は、主として補助活動収入であり、予算比 3 百万円減少、前年度比 5 百万円減少の 81 百万円となりました。

受取利息・配当金収入は、予算比 3 百万円増加、前年度比 3 百万円減少の 15 百万円となりました。

雑収入は、想定以上の退職者の発生により、私立大学退職金財団及び大阪府私学総連合会からの交付金収入が多額となり、予算比 49 百万円増加、前年度比 63 百万円増加の 141 百万円となりました。

前受金収入は、学生生徒園児数や修学支援金適用者数の増減などの影響により、予算比 129 百万円減少、前年度比 5 百万円減少の 596 百万円となりました。

その他の収入は、主として前期末未収入金収入であり、予算比 7 百万円減少、前年度比 89 百万円減少の 102 百万円となりました。

その結果、収入の部合計は、予算比 146 百万円減少、前年度比 106 百万円増加の 10,285 百万円となりました。

## (2) 支出の部

人件費支出は、予備費使用・科目間流用後の予算とほぼ同額となりました。一方、退職金支出の増加により前年度比で 60 百万円増加し、3,392 百万円となりました。

教育研究経費支出は、修繕費支出、奨学費支出等が想定よりも少額となり、予算比で 142 百万円減少しました。一方、コロナ禍による行動制限が少なくなり、実習費支出、旅費交通費支出、報酬委託手数料支出等が増加し、前年度比 97 百万円増加の 1,617 百万円となりました。

管理経費支出は、学園創立 80 周年記念事業費支出、補助活動事業費支出、通信費等が想定よりも少額となり、予算比で 61 百万円減少しました。また、前年度比も 2 百万円減少し、566 百万円となりました。

施設関係支出は、予算比 2 百万円の増加となりました。一方、当年度は学生寮リノベーション工事に係る支出があったものの、比較的大きな支出が無かったことから、前年度比は 65 百万円減少し、86 百万円となりました。

設備関係支出は、各部門における節減効果が大きく、予算比 29 百万円の減少となりました。また、学生寮リノベーションに伴う備品購入があったものの、前年度比も 1 百万円減少し、84 百万円となりました。

資産運用支出は、退職給与引当特定資産繰入支出 85 百万円、減価償却引当特定資産繰入支出 134 百万円の合計額であり、予算比同額、前年度比 176 百万円の増加となりました。

## (3) 翌年度繰越支払資金

上記の結果、翌年度繰越支払資金は予算比 275 百万円増加、前年度比 3 百万円減少の 4,402 百万円となりました。

## 2. 事業活動収支計算書

(単位：百万円)

| 科目            | 令和 3 年度 | 令和 4 年度 (予算) | 令和 4 年度 (実績) |
|---------------|---------|--------------|--------------|
| 学生生徒等納付金      | 4,376   | 4,174        | 4,157        |
| 手数料           | 48      | 52           | 46           |
| 寄付金           | 8       | 3            | 29           |
| 経常費等補助金       | 1,464   | 1,446        | 1,445        |
| 付随事業収入        | 86      | 84           | 81           |
| 雑収入           | 78      | 92           | 137          |
| 教育活動収入計       | 6,060   | 5,851        | 5,895        |
| 人件費           | 3,358   | 3,470        | 3,484        |
| 教育研究経費        | 2,147   | 2,367        | 2,224        |
| 管理経費          | 614     | 678          | 613          |
| 徴収不能額等        | 0       | 0            | 1            |
| 教育活動支出計       | 6,119   | 6,516        | 6,323        |
| 教育活動収支差額      | △59     | △665         | △427         |
| 受取利息・配当金      | 18      | 12           | 15           |
| 教育活動外収入計      | 18      | 12           | 15           |
| 教育活動外支出計      | 0       | 0            | 0            |
| 教育活動外収支差額     | 18      | 12           | 15           |
| 経常収支差額        | △42     | △653         | △412         |
| 資産売却差額        | 0       | 0            | 0            |
| その他の特別収入      | 37      | 2            | 20           |
| 特別収入計         | 38      | 2            | 21           |
| 資産処分差額        | 67      | 69           | 77           |
| その他の特別支出      | 1       | 0            | 1            |
| 特別支出計         | 68      | 69           | 78           |
| 特別収支差額        | △31     | △67          | △57          |
| 〔予備費〕         | -       | 0            | -            |
| 基本金組入前当年度収支差額 | △72     | △721         | △470         |
| 基本金組入額合計      | △97     | △155         | △19          |

| 科 目       | 令和3年度  | 令和4年度(予算) | 令和4年度(実績) |
|-----------|--------|-----------|-----------|
| 当年度収支差額   | △169   | △876      | △488      |
| 前年度繰越収支差額 | △4,070 | △3,931    | △3,931    |
| 基本金取崩額    | 308    | 55        | 102       |
| 翌年度繰越収支差額 | △3,931 | △4,751    | △4,317    |
| (参考)      |        |           |           |
| 事業活動収入    | 6,115  | 5,864     | 5,931     |
| 事業活動支出    | 6,187  | 6,585     | 6,400     |

(1) 教育活動収支

教育活動収入は、寄付金と雑収入が想定より上振れて、予算比で44百万円増加したものの、学生生徒等納付金の減少の影響により、前年度比は165百万円減少の5,895百万円となりました。

教育活動支出は、教育研究経費及び管理経費が想定よりも減少したため、予算比で193百万円減少しました。一方、人件費増加の影響が大きく、前年度比は204百万円増加し、6,323百万円となりました。

その結果、教育活動収支差額は予算比238百万円増加、前年度比368百万円減少の△427百万円となりました。

(2) 教育活動外収支

教育活動外収入は、受取利息・配当金のみであり、予算比3百万円増加、前年度比3百万円減少の15百万円となりました。

教育活動外支出は、借入金等利息等を指しますが、予算、前年度及び当年度の実績はありません。

その結果、教育活動外収支差額は予算比3百万円増加、前年度比3百万円減少の15百万円となり、経常収支差額は、予算比241百万円増加、前年度比370百万円減少の△412百万円となりました。

(3) 特別収支

特別収入は、現物寄付及び過年度修正額の計上等により、予算比は19百万円増加したものの、前年度比は17百万円減少の21百万円となりました。

特別支出は、資産処分差額が想定より上振れて、予算比9百万円増加、前年度比も10百万円増加の78百万円となりました。

その結果、特別収支差額は、予算比10百万円増加、前年度比26百万円減少の△57百万円となりました。

(4) 当年度収支差額等

基本金組入前当年度収支差額は、予算比で251百万円増加したものの、前年度に比べて教育活動収入が減少し、教育活動支出が増加した影響が大きく、前年度比398百万円減少の△470百万円となりました。

基本金組入額合計は、予算比136百万円の減少、前年度比78百万円減少の△19百万円となりました。

その結果、当年度収支差額は予算比388百万円増加、前年度比319百万円減少の△488百万円となりました。また、基本金取崩額102百万円があり、翌年度繰越収支差額は予算比434百万円増加、前年度比386百万円減少の△4,317百万円となりました。

◆◆◆主要財務比率の経年比較表◆◆◆

|                 | 算式   | 令和3年度  | 令和4年度  | 前年度比  | (ご参考)<br>全国平均※<br>(令和3年度) |
|-----------------|--|--------|--------|-------|---------------------------|
| 人件費比率           | $\frac{\text{人件費}}{\text{経常収入}}$             | 55.3%  | 59.0%  | 3.7%  | 51.3                      |
| 人件費依存率          | $\frac{\text{人件費}}{\text{納付金}}$              | 76.8%  | 83.8%  | 7.0%  | 69.7                      |
| 教育研究経費比率        | $\frac{\text{教育研究経費}}{\text{経常収入}}$          | 35.3%  | 37.6%  | 2.3%  | 34.3                      |
| 管理経費比率          | $\frac{\text{管理経費}}{\text{経常収入}}$            | 10.1%  | 10.4%  | 0.3%  | 8.3                       |
| 事業活動収支差額<br>比率  | $\frac{\text{基本金組入前当年度収支差額}}{\text{事業活動収入}}$ | △1.2%  | △7.9%  | △6.7% | 6.4                       |
| 基本金組入後収支<br>比率  | $\frac{\text{事業活動支出}}{\text{事業活動収入-基本金組入額}}$ | 102.8% | 108.3% | 5.5%  | 104.1                     |
| 学生・生徒等<br>納付金比率 | $\frac{\text{納付金}}{\text{経常収入}}$             | 72.0%  | 70.3%  | △1.7% | 73.6                      |
| 補助金比率           | $\frac{\text{補助金}}{\text{事業活動収入}}$           | 24.3%  | 24.4%  | 0.1%  | 14.3                      |
| 減価償却額比率         | $\frac{\text{減価償却額}}{\text{経常支出}}$           | 11.0%  | 10.4%  | △0.6% | 11.8                      |

※大学法人（医療系法人を除く）全国平均「令和4年度版 今日私学財政」より

（注）「経常収入」＝教育活動収入計＋教育活動外収入計

「経常支出」＝教育活動支出計＋教育活動外支出計

### 3. 貸借対照表

（単位：百万円）

| 資産の部        |        |        |
|-------------|--------|--------|
| 科 目         | 令和3年度  | 令和4年度  |
| 固定資産        | 19,313 | 18,985 |
| 有形固定資産      | 14,589 | 14,041 |
| 特定資産        | 4,036  | 4,256  |
| その他の固定資産    | 688    | 688    |
| 流動資産        | 4,532  | 4,566  |
| 資産の部合計      | 23,845 | 23,551 |
| 負債の部        |        |        |
| 科 目         | 令和3年度  | 令和4年度  |
| 固定負債        | 730    | 822    |
| 流動負債        | 1,187  | 1,270  |
| 負債の部合計      | 1,917  | 2,092  |
| 純資産の部       |        |        |
| 科 目         | 令和3年度  | 令和4年度  |
| 基本金         | 25,859 | 25,776 |
| 繰越収支差額      | △3,931 | △4,317 |
| 純資産の部合計     | 21,928 | 21,458 |
| 負債及び純資産の部合計 | 23,845 | 23,551 |

(1) 資産の部

有形固定資産は、建物の減価償却の影響が大きく、前年度末比 548 百万円減少の 14,041 百万円となりました。

特定資産は、退職給与引当特定資産が 86 百万円、減価償却引当特定資産が 134 百万円増加したことにより、前年度末比 220 百万円増加の 4,256 百万円となりました。

その他の固定資産は、前年度末とほぼ同額の 688 百万円となり、固定資産合計は前年度末比 328 百万円減少の 18,985 百万円となりました。

流動資産は、未収入金の増加が大きく、前年度末比 34 百万円増加の 4,566 百万円となりました。その結果、資産の部合計は前年度末比 294 百万円減少の 23,551 百万円となりました。

(2) 負債の部

主として退職給与引当基金及び未払金が増加したため、負債の部合計は前年度末比 175 百万円増加の総額 2,092 百万円となりました。

(3) 純資産の部

基本金は、第 1 号基本金が 83 百万円減少したので、前年度末比 83 百万円減少の 25,776 百万円となりました。

繰越収支差額（翌年度繰越収支差額）は、2.事業活動収支計算書（4）当年度収支差額等で述べたように、前年度末比 386 百万円減少の△4,317 百万円となりました。

その結果、純資産の部合計は前年度末比 470 百万円減少の 21,458 百万円となりました。

#### 4. 今後の課題

当年度は、資金収支において翌年度繰越支払資金が前年度より 3 百万円減少し、事業活動収支においても基本金組入前当年度収支差額が△470 百万円となりましたが、今後につきましても、令和 5 年度から令和 9 年度までを対象とした「第 4 期学園中長期計画」に基づき、学園の財政基盤の安定化を図るべく、今後も学生・生徒・園児の確保に注力し、教育の質及び学生へのサービス向上のため、計画的な投資をハード・ソフト両面にわたり引き続き積極的に行いながら、人件費や経費の支出制御に努めてまいります。

財務管理運営体制については、財務の健全性を担保すべく、監事及び監査法人と連携を密にし、適正な会計処理を継続してまいります。

※資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表、及び文中の金額は、百万円未満を四捨五入しているため、表記中の金額において端数のずれが生じている場合があります。

※令和 4 年度（予算）には、予備費使用・科目間流用後の予算を記載しています。

以上